

この内容は、2026年6月2日に公表した「2027年度高知大学入学者選抜に関する要項」に基づいています。

2027年度入試 **医学部** の 選抜方法

- ◆選抜区分と募集人員
- ◆選抜方法等の概略
(前年度からの変更点)



この動画では、高知大学医学部の入試について、実施する選抜区分と募集人員、選抜方法の概略をご説明します。

医学部		募集人員		2027年度入試		
		詳細については必ず「 <u>入学者選抜に関する要項</u> 」及び「 <u>各募集要項</u> 」で確認してください。			数字は募集人数	
	一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜		国際バカロレア選抜
	前期	後期	I	I	II	
医学科 ※1	一般枠 43 地域枠(大学独自枠)5 ※2 48		30※4		地域枠※3 15	2
看護学科	30		20	10		

※1：医学科の募集人員は、前期日程55人(一般枠50人)、学校推薦型選抜II 20人、国際バカロレア選抜4人となるように現在調整中です。

※2地域枠(大学独自枠)：出身校の所在地に制限はありません。入学者は高知県の奨学金を受給し、卒業後9年間、高知県で医療に従事することになります。また、地域枠の募集人員に欠員が生じた場合は、一般枠の募集人員に加えます。

※3地域枠：出身校の所在地が、四国4県及び兵庫県・岡山県・広島県・山口県であること。入学者は高知県の奨学金を6年間受給し、卒業後9年間、高知県で医療に従事することになります。

※4：卒業後は高知県内の医療機関で2年間の医師臨床研修を行っていただきます。

医学部は、一般選抜、総合型選抜 I、学校推薦型選抜 I・II 及び国際バカロレア選抜を実施します。

看護学科では、一般選抜後期日程を廃止して、新たに総合型選抜 I を開始します。医学科と看護学科で募集人員に変更があります。

医学科の地域枠は、一般選抜と学校推薦型選抜ともに、入学者は高知県の奨学金を受給し、卒業後9年間、高知県内で医療に従事することになります。

ただし、一般選抜と学校推薦型選抜では、出身校の所在地の制限が異なりますのでご注意ください。

一般選抜における「地域枠(大学独自枠)」は、出身校の所在地に制限はありません。

また、地域枠の募集人員に欠員が生じた場合は、一般枠の募集人員に加えます。

一方、学校推薦型選抜 II における地域枠は、出身校の所在地が、四国4県及び兵庫県・岡山県・広島県・山口県であることを指します。

総合型選抜 I は、出身校の所在地に制限はありませんが、卒業後は高知県内の医療機関で2年間の医師臨床研修を行うことが条件です。

詳細については必ず「入学者選抜に関する要項」及び「各募集要項」で確認してください。

医学部		医学科	選抜方法	2027年度入試
一般選抜		総合型選抜		学校推薦型選抜
前期		Ⅰ		Ⅱ
【2段階選抜】 共通テストの得点により 募集人員の 4倍 を選抜 【共通テスト】 ➤ 6教科8科目 950点 【個別試験】 ➤ 数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C 300点 ➤ 理科（物基・物、化基・化、生基・生から2）300点 ➤ 英語 300点 ➤ 面接 100点 ※面接評価のみで不合格にすることがあります。		➤ 現役、一浪 ➤ 調査書：4.3以上 【第1次選抜】 募集人員の約2倍を合格 ➤ 総合問題Ⅰ（数学）、Ⅱ（理科2科目）、Ⅲ（小論文） ➤ 英語資格・検定試験の結果 【第2次選抜】 ➤ 態度・習慣領域評価 ➤ 面接（自己推薦書、活動報告書、調査書）		四国・瀬戸内地域枠 ➤ 現役、一浪 ➤ 調査書：4.3以上 【共通テスト】 ➤ 6教科8科目 950点 【個別試験】 ➤ 面接（調査書、推薦書、志望理由書） ※面接評価のみで不合格にすることがあります。
		国際バカロレア選抜		
		➤ 書類審査（志望理由書、IB成績、EE、TOK、CAS、外部英語試験成績、 日本留学試験 ） 150点 ➤ 面接 150点		
		昨年度から の変更点	➤ 出身校で日本語を選択できなかった者は、日本留学試験「日本語（記述を含む）」の成績も評価します	

医学科では、一般選抜前期日程、共通テストを課さない総合型選抜Ⅰ、共通テストを課す学校推薦型選抜Ⅱ、そして国際バカロレア選抜を実施します。後期日程は実施しません。

一般選抜前期日程における個別試験の「数学B・数学C」は、数列・ベクトル・平面上の曲線と複素数平面から出題します。

総合型選抜Ⅰの総合問題Ⅲは、与えられたテーマに対する自分の考えを論じることによって、理解力、表現力、論理的思考力等を評価します。

英語資格・検定試験の公式認定証等のスコア等をCEFRにより換算のうえ、点数化して第1次選抜の得点とします。

第2次選抜の面接では、冒頭に医学科への志望理由と高知大学を選んだ理由を3分程度で話してもらいます。その後、過去3年間で継続的に取り組んだ活動についての具体的な状況を質問します。

学校推薦型選抜Ⅱの面接は、個人面接の方法で行います。面接時間は約15分間です。

医学部		看護学科	選抜方法	2027年度入試
一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜	
前期		I	I	
【共通テスト】 ➤ 6-7教科6科目 750点 【個別試験】 ➤ 面接 90点 ➤ 調査書(総合判定に加味) ※面接評価のみで不合格にすることがあります。		➤ 現役、一浪 【第1次選抜】 募集人員の約3倍を合格 ➤ 小論文(出願時に提出), 志願理由書, 活動報告書, 調査書 110点 【第2次選抜】 ➤ 態度・習慣領域評価 200点 ➤ 面接(志願理由書, 活動報告書, 調査書) 100点		➤ 推薦人数：制限なし ➤ 調査書：4.0以上 ➤ 総合問題 100点 ➤ 面接(調査書, 推薦書, 志願理由書) 25点 ※面接評価のみで不合格にすることがあります。
昨年度からの変更点 ➤ 一般選抜後期日程を廃止		昨年度からの変更点 ➤ 総合型選抜 I を新設		推薦 I の面接：約15分間の個人面接 総合 I の小論文：テーマ「AI・ICTの普及した社会での人々の健康管理」A4で1枚 総合 I の面接：約20分間の個人面接

続いて看護学科です。

看護学科では、一般選抜後期日程を廃止して、新たに共通テストを課さない総合型選抜 I を実施します。

総合型選抜 I の第1次選抜は、出願時の提出書類による選抜です。小論文も出願時に提出していただきます。小論文のテーマは「AI・ICTの普及した社会での人々の健康管理」です。A4サイズ1枚に、志願者本人が手書きで記入してください。

第2次選抜は、態度・習慣領域評価と面接を実施します。態度・習慣領域評価では、長期間にわたり培われた主体性や協働性を重視します。面接では、志願理由書、活動報告書、調査書を面接の資料とし、人々のところに寄り添う感性と高い社会正義感を持ち、健康と生活を支える意欲を有しているか評価します。面接は個人面接の方法で行い、面接時間は約20分間です。

学校推薦型選抜 I の面接は、個人面接の方法で行います。面接時間は約15分間です。

2027年度入試の概略 について

ご説明しました。

各選抜の詳細については、必ず

入学者選抜に関する要項 及び **募集要項**

で ご確認ください。



以上、2027年度入試の概略をご説明しました。

各選抜の詳細については、必ず「入学者選抜に関する要項」及び「募集要項」で確認するようにしてください。